

SNSを介した犯罪被害の防止

校長 荒屋 誠

Twitter, Facebook, LINE, Instagram……。今、SNSの話題を耳にしない日はありません。SNSとは、インターネットを介して人間関係を構築できるスマホやパソコン用のWebサービスの総称です。自らの表現の場であったり、交友関係を広げていく場であったりと、多くのメリットをもっていますが、デメリットが存在することも事実です。SNSがもつプロフィールの作成、文章の公開、コメント付与、写真や動画の公開、グループ化、友人紹介などの機能が、誹謗中傷やいじめの温床になったり、事件や事故に巻き込まれるきっかけになったりしています。2022年2月に警察庁が発表した「令和3年度の犯罪情勢」によると、SNSに起因する事犯の18歳未満の被害児童数は、1811人と高い水準にあります。また、7月7日には、インターネット上の誹謗中傷対策として「侮辱罪」の法定刑を引き上げ、厳罰化する改正刑法が施行されたことも記憶に新しいところです。

では、SNSを介した犯罪被害を防止するにはどうしたらよいのでしょうか。当然、SNSを管理する事業者側の対応もありますが、まず、子供に直接関わる私たちが「賢く使うための知識・知恵」や「ルールを守って使う心」を子供たちに育むことが大切です。そのためには、次の4つの取組を、私たち大人は心がけたいものです。

- ① SNSを知ろう。自ら操作したり、基礎知識を得たりしよう。
- ② SNSの正しい利用を、自らの態度で示そう。
- ③ 子供とじっくり話し合いながら、活用させよう。
- ④ SNSの具体的なトラブルから学ぼう。

子供たちが、SNSを介した犯罪の被害者になったり、また、一方で加害者になったりしないように、私たち大人がしっかりと見守っていきましょう。

◆◆◆ 1学期のアクションプランの取組について ◆◆◆

アクションプラン1 主体的に学ぶ生徒の育成

アクションプラン1のキーワードは、「主体的に学ぶ生徒の育成」です。「学ぶ意欲を喚起する学習課題」「分かる」「できる」と実感できる授業展開」を工夫し、授業を実践しました。身近な話題や生徒の疑問を基に学習課題を設定したり、タブレットや電子黒板等のICTを活用して学習意欲を喚起したりしながら、主体的な学びにつながるよう意識しました。生徒のアンケートでは、概ね良好な結果が表れていますが、より主体的に学ぶ意識が高められる授業づくりに取り組んでいきます。

また、ペア学習・グループ学習等を取り入れ、学び合いの機会の充実に努めました。ICTやホワイトボード等の学習ツールを活用しながら、自分の考えを構築したり、可視化させたりして意見交流を行えるよう工夫しています。

今年度は、漢字や英単語、計算等、各教科で帯学習を取り入れながら基礎・基本の定着を図っています。生徒は、既習事項の振り返りの機会として真剣に取り組んでいます。



少人数指導（1年英語）



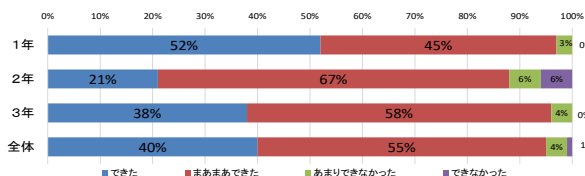
グループ学習（2年道徳）



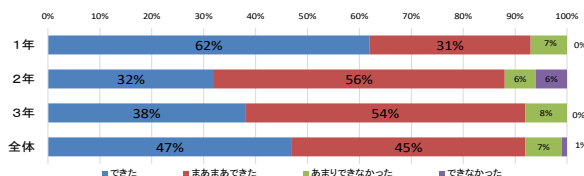
グループ学習（3年理科）

【学校評価アンケート（生徒）の結果】

1 授業では、課題に対して自分で考え、進んで取り組むことができた。



2 授業では、学び合いを通して「分かった」「できた」と実感できた。



アクションプラン2 認め合い、高め合う生徒の育成

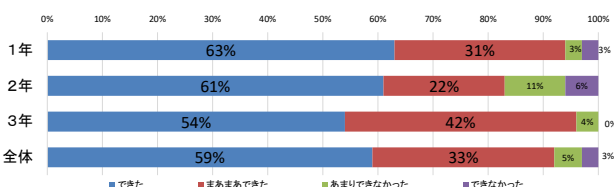
アクションプラン2のキーワードは「認め合い、高め合う生徒の育成」です。生徒同士が関わり合いの中から、共に高め合う集団づくりを心がけています。生徒は、友達や集団のために自分ができることや役に立てることを意識して活動に取り組んでいます。生徒会活動では、生徒会長選挙、生徒総会を経て、自分たちの手で企画・運営する活動を展開しています。また、今年も湖南小児童との小中連携活動を進め、共同で活動スローガン「ひろがるにっこり 宇宙（そら）まで架けよう十三色に染まる虹」を制定し、活動を進めていきます。

今後、7月30日（土）に「竹ドームコンサート」を予定しており、2・3年生が合唱で出演予定です。現在、氷見市音楽会（7月13日実施）と「竹ドームコンサート」にむけ、音楽の時間だけではなく、朝や昼休みに自主的に集まり、パート練習等を行っています。また、7月15日には、全校生徒で「きずなの森整備活動」を行い、自分たちの手で会場づくりの一翼を担うとともに、地域の一員としての意識を高めて行く予定です。

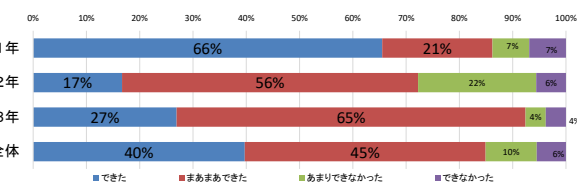
2学期は運動会、学校祭等大きな学校行事が予定されています。生徒たちの輝ける場を設け、協力することの大切さを学ぶとともに、仲間のよいところを見付け、認め合い、支え合う態度が育つ活動となるように進めていきたいと考えています。

【学校評価アンケート（生徒）の結果】

3 友達や集団のために自分ができることをすすで実践できた。



4 自分には、よいところがあると思うことができた。



生徒総会



クリーン THE 十三



合唱指導